



休み時間友達AとCと話していたら、別のグループの子が、友達Bの悪口を言ってるのが聞こえてきました。近い場所で話していたので、そこまで大きい声じゃなかったんですけど、聞こえました。そのとき、注意するべきか迷って、よし言おうと勇気が湧いてくるとAに話しかけられ、その場にいたCとAが二人で話しているときには勇気も失せて、結局何も言えないで終わりました。何も言えなかった、ダメな人間ですけど、ここに書いて良いかも分かんないですけど、描こうと思います。なんで悪口言うんですかね？ただ負の連鎖が続くだけなのに。吐け口がないとストレス溜まるのは分かりますが、他の方法でできないかなと思います。それに悪口言ったって、周りの人は同調しても他の人が不快に思ってるかもしれないし、周りの人でも他の人でも、不快と思っ
ていてもいてなくても、あの子があなたのこと〇〇って言ったよ、みたいになるかもしれないのに。同調せずに悪口言っちゃダメだよ、とか。それが言えないなら決してうんそうだよねーって言うとか。周りの人も話題の人(今回はB)のこと嫌いでも、言うのはだめだと思います。ほんとにやめてほしいです。ストレス発散法他にも絶対あるのに。楽しそうに人の悪口言わないでほしい。私は自分がウザいとか嫌いとか言われてたって知ってるのですごいその人たちが許せないです。人の悪口は話題じゃないんですよ。なんか文句言うなら本人に言えばと思います。仲間つって言うってほんと、どうかしてると思います。皆さん方はどう思われますか？

そうですね。私も悪口は言っても良いことがないと思っています。だけど主さんの投稿を見てより深く考えることができました。主さんは一度自分が傷つけられたからこそ人の気持ちに寄り添った優しい考え方ができるようになったと思いますが、中学生では主さんみたいな考えを既に持っている人は多分少なく、そしてその気持ちをちゃんと行動にうつせている人はもっと少ないと思います。だからこそ、中学校では道徳で人の気持ちを考えるということを習い、自分の気持ちをコントロールする力をつける場所だと思います。三年の道徳で岩本先生がドラえものの「配役入れ替えビデオ」というのをみんなに見せて「相手の立場になって物事を考える大切さ」を教えてくださいました。そして主さんが「悪口をするのは無意味なことだ」ということをこの投稿で教えてくださいました。それらを通して人の気持ちが考えられる人が増えたら良いと思います。

素敵な投稿ありがとうございました😊

